

記者発表	
令和3年4月6日	
担当課 (担当者)	博物館 美術振興課 (三浦 努)
電話	0857-26-8045

企画展「受贈記念 垣田堅二郎コレクション展」 の開催および記者発表等について

鳥取県立博物館では、令和3年4月10日(土)より、企画展「受贈記念 垣田堅二郎(かきたけんじろう)コレクション展」を開催します。つきましては、下記のとおり企画展の記者発表等を行いますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記者発表	
日時	令和3年4月9日(金) 午後1時から
場所	鳥取県立博物館2階講堂および企画展示会場
内覧会	
日時	令和3年4月9日(金) 午後4時から6時
場所	企画展示会場

～企画展の概要～

展覧会名	「受贈記念 垣田堅二郎コレクション展 近現代版画の魅力 ―ルオー、クラーク、菅井汲(すがいくみ)、深澤幸雄(ふかざわゆきお)、李禹煥(りうふあん)らを中心に―」
会期等	令和3年4月10日(土)～5月9日(日) 休館日:会期中4月の毎週月曜日 午前9時～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで
観覧料	一般:600円(前売・20名様以上の団体料金400円) ※次の方は無料:大学生以下、学校教育活動での引率者、障がいのある方、難病患者の方、要介護者等およびその介護者、70歳以上
会場	鳥取県立博物館 第1・2特別展示室
主催	鳥取県立博物館
協賛	日本通運、モリックスジャパン、吉備総合電設、三和商事、鳥取県情報センター、
趣旨	鳥取県立博物館では令和2年度に、倉吉市在住の垣田堅二郎氏より、版画作品を中心に167点の美術作品の寄贈を受けました。これによって県立博物館の美術部門の近現代美術コレクションのうち、これまで所蔵作品が比較的少なかった近現代版画に関して一挙に作品の厚みが増すこととなります。寄贈を受けた作品は、菅井汲や宇佐美圭司(うさみけいじ)、李禹煥、小野木学(おのぎまなぶ)といったよく知られた美術家の代表的な作品であり、とりわけ銅版画において日本を代表する深澤幸雄の作品約30点や、日本でも人気のあるジョルジュ・ルオーの版画集「流れる星のサーカス」17点を含んでいます。この受贈を記念し、当館で「受贈記念 垣田堅二郎コレクション展」を開催します。この展覧会では、今回寄贈を受けた作品を全点展示して、近代から現代にいたる版画表現の多様性と可能性を紹介します。令和7年春には新しい県立美術館の開館が予定されており、今回の展覧会では新しい美術館においてもコレクションの主要な一角を占めることとなるこれらの作品を初めて公開し、新しい美術館の建設気運を盛り上げていきたいと思っております。